

# 昭和51年度 学位授与・単位修得論文

## 昭和51年度 博士課程単位修得論文

### 商学研究科

|                     |       |         |
|---------------------|-------|---------|
| 石油化学用ナフサについての商品学的考察 | 守屋 晴雄 | (岩城良次郎) |
| 動態論の貨幣認識と貸借対照表の役割   | 新田 忠誓 | (森田 哲弥) |
| マーケティング論の展開         | 相原 修  | (田内 幸一) |
| 集団意志決定参加者の権力と環境情報   | 一瀬 益夫 | (宮川 公男) |
| 取引貨幣需要に関する一考察       | 丹羽 明  | (花輪 俊哉) |
| 経営計画と情報処理           | 丹下 忠之 | (宮川 公男) |

### 経済学研究科

|                             |              |         |
|-----------------------------|--------------|---------|
| 新貨幣数量説の基礎                   | 清水 啓典        | (宮沢 健一) |
| 日本における所得格差の諸要因              | 吉岡 慎一        | (溝口 敏行) |
| 産業組織論序説                     | 芹沢 数雄        | (荒 憲治郎) |
| 利子生み資本と商業信用                 | 頭川 博         | (青木外志夫) |
| 広告支出政策と企業成長                 | 松川 周二        | (藤野正三郎) |
| 景気循環と賃金・価格・利潤率——基礎的考察       | 滝田 和夫        | (松石 勝彦) |
| 投資・生産能力及び稼働水準の決定に関する諸問題     | 高橋 秀悦        | (藤野正三郎) |
| M・カレツキ経済動学の基本性格             | 森 義隆         | (種瀬 茂)  |
| アントウェルペン国際商業の一断面            | 中沢 勝三        | (山田 欣吾) |
| 国際収支の貨幣的調整と財政金融政策           | 申 泳植         | (江見 康一) |
| マルクスのリカード論                  | 島田 稔夫        | (種瀬 茂)  |
| 戦国大名領国の経済構造                 | 池上 裕子        | (永原 慶二) |
| 分配の公正と所得・資産課税               | 小林 均         | (大川 政三) |
| 財政金融政策の相対的有效性               | 油井 雄二        | (江見 康一) |
| Development of Money Market | タンオン・マンチャイトン | (大川 政三) |

一 橋 研 究 第2巻第1号

|              |       |         |
|--------------|-------|---------|
| 計画経済への機能的接近法 | 久保庭真彰 | (関 恒義)  |
| 石油化学産業研究     | 叶 芳和  | (宮沢 健一) |

法学研究科

|   |       |         |
|---|-------|---------|
| 過失犯における作為と不作為のモメント                          | 都築 広己 | (福田 平)  |
| 中国外交の政策決定研究                                 | 貫 芳祐  | (細谷 千博) |
| 米国の中国政策 1944—45                             | 瀧田 賢治 | (細谷 千博) |
| 情報提供者の民事責任——とくに直接の情報受領者<br>以外の者に対する責任を中心として | 岡 孝   | (川井 健)  |
| 証明責任と証明軽減                                   | 春日偉知郎 | (竹下 守夫) |
| ユストゥス・リプシウスの国家理念                            | 山内 進  | (勝田 有恒) |

社会学研究科

|   |          |         |
|---|----------|---------|
| 1918—23年の時期におけるウェッブ夫妻の<br>社会主義像に関する一研究            | 岡 真人     | (山田 秀雄) |
| 自我の発達と社会・文化過程                                     | 草津 攻     | (南 博)   |
| ワロン情動論の構造   | 鈴木 一策    | (鈴木 秀勇) |
| インドのハイダラーバード藩王国社会経済史序説<br>——ニザーム体制の社会経済的基盤に関する一考察 | 吉田 光美    | (山田 秀雄) |
| 調整期の計画管理と生産価格論争                                   | 石原 享一    | (増淵 竜夫) |
| マックス・アドラーの社会認識論                                   | 上野 卓郎    | (良知 力)  |
| マルクスにおける科学と生産                                     | 後藤 道夫    | (岩崎 允胤) |
| 譚嗣同試論   | 杉山 文彦    | (西 順蔵)  |
| ヘーゲルの「意識の経験」について                                  | 銭広 雅之    | (鈴木 秀勇) |
| ビジネス・ユニオニズム論の再検討                                  | 高田 一夫    | (津田 真徹) |
| メルロ・ポンティの他者論                                      | 田尻 康男    | (南 博)   |
| 宣長の方法——その「古事記」理解の特質                               | 平野 豊雄    | (安丸 良夫) |
| 香川県農民運動と普選第一回総選挙<br>——1920年代政治史研究序説               | 横関 至     | (藤原 彰)  |
| 明治時代における公教育制度の成立                                  | ビビン・ハナビア | (津田 真徹) |

亡命者政治の一断面——ゴットフリート・

|                   |       |         |
|-------------------|-------|---------|
| キンケルと「ドイツ国民公債」    | 松岡 晋  | (良知 力)  |
| 犠牲救国同盟会の発展と山西新軍事件 | 内田 知行 | (増淵 竜夫) |

## 昭和51年度 修士学位論文

### 商学研究科

|                      |       |         |
|----------------------|-------|---------|
| SADモデルの研究開発          | 森 彰   | (田内 幸一) |
| アメリカにおける持株会社企業連携発生史  | 西川 登  | (藤津 清治) |
| 不確実性と企業行動            | 堀内 正博 | (宮川 公男) |
| 都市自動車交通問題の一方法        | 旭 仁一  | (地田 知平) |
| ワルブの貸借対照表論研究         | 瓶子 長幸 | (森田 哲弥) |
| 連結財務諸表作成の理論と技術       | 松永 裕人 | (中村 忠)  |
| ペイトン会計理論の発展史的研究(上・下) | 伊藤 邦雄 | (中村 忠)  |

### 経済学研究科

|   |       |         |
|---|-------|---------|
| 許容推定量について   | 渡辺実千雄 | (鍋谷 清治) |
| 経済成長に関する二つの代替的モデル   | 池尾 和人 | (高須賀義博) |
| Size Distribution of Household Income and<br>Economic Growth in Korea | 金 都亨  | (江見 康一) |
| 独占段階における資本輸出の必然性について  | 田村 真治 | (種瀬 茂)  |
| K. W. カップの「社会的費用」論—その批判的検討  | 寺西 俊一 | (種瀬 茂)  |
| 動学的企業理論—新古典派的接近<br>「株式会社と信用制度」  | 黒柳 達夫 | (荒 憲治郎) |
|   | 花田 功一 | (種瀬 茂)  |
| 国鉄投資分析序論  | 馬場 義久 | (江見 康一) |
| 銀行信用と再生産  | 木村 二郎 | (種瀬 茂)  |
| 清朝前期・関外より関内への穀物移出について   | 江夏 由樹 | (中川 学)  |
| 満州鉄鋼業と日本の総力戦体制  | 松本 俊郎 | (中村 政則) |
| 富塚恐慌論研究   | 長浦 建司 | (高須賀義博) |

A Study on the Policy of Bringing Agriculture towards

|   |                       |
|---|-----------------------|
| Socialist Large-Scale Production in Vietnam | グエン・ミンタン (宮鍋 幟)       |
| 価値形態論の展開方法                                  | 齊藤 実男 (高須賀義博)         |
| 米作技術と農民社会 —1960年タイ中央部<br>における一研究—           | サムラン・チュート・アングン (石川 滋) |
| Optimal Provision of Public Goods           | 佐藤 公敏 (塩野谷祐一)         |
| オーストリア国政史研究<br>—13世紀オーストリアにおける貴族—           | 石橋秀一郎 (山田 欣吾)         |
| 社会選択と分配の公正                                  | 菅原 晴之 (塩野谷祐一)         |
| 豊臣期大名領国制の形成と朝鮮軍役                            | 桜井 克己 (永原 慶二)         |

法学研究科

|                                  |               |
|----------------------------------|---------------|
| 英米法における無罪推定の法理                   | 融 祐子 (堀部 政男)  |
| イギリス猥褻法の歴史と現状                    | 後藤 栄一 (堀部 政男) |
| 国際売買法と日本民法                       | 阿部 賢 (川井 健)   |
| イギリスの閉鎖的会社<br>—一私会社の歴史と法理を中心として— | 今野 裕之 (喜多 了祐) |
| 日本・フランスにおける監査制度充実の方向             | 土橋 正 (堀口 亘)   |
| フランス1791年選挙法制の確立                 | 伊藤 良弘 (杉原 泰雄) |
| 朝鮮半島の緊張と韓国の政策決定                  | 金子 讓 (細谷 千博)  |
| イギリスにおけるプレスの自由                   | 島崎 文彰 (堀部 政男) |
| 東南アジア地域連帯化への試み                   | 首藤 素子 (細谷 千博) |
| 国際法における主権と国際裁判                   | 西野 辰彦 (皆川 洸)  |
| チェコスロヴァキアの独立と干渉戦争                | 林 忠行 (細谷 千博)  |
| ヴァッテルにおける国家主権と国民主権               | 藤本 敬子 (杉原 泰雄) |

社会学研究科

植民地前インドの土地所有論の一考察——

F・ベルニエとM・M・コヴァレフスキーの所論に基づいて

伊藤 章 (山田 秀雄)

|                               |                |         |
|-------------------------------|----------------|---------|
| ディーツゲンにおける認識論と歴史              | 針谷 寛           | (良知 力)  |
| 華北抗日根拠地の形成と展開                 | 井上 久士          | (増淵 竜夫) |
| イギリスの海外鉄鉱山投資と酸性鋼生産：1870—1913年 |                |         |
| ——古典的帝国主義期における産業資本輸出の一事例研究    | 尾上 修悟          | (山田 秀雄) |
| アダム・スミスにおける市民社会と正義            | 返町 和久          | (大野精三郎) |
| ヴィルヘルム・シュルツとマルクス              | 植村 邦彦          | (古賀英三郎) |
| 両大戦間期に於けるヴェトナム北部農村の地主制        | 菊池 道樹          | (山田 秀雄) |
| ヘーゲル政治哲学の展開                   | 紺野 馨           | (鈴木 秀勇) |
| 初期マルクスにおける分業論と社会把握の諸問題        | 佐藤 春吉          | (岩崎 允胤) |
| マルクス主義美学試論                    | 志田 昇           | (岩崎 允胤) |
| 「ことばの社会的研究」—その方法意識をたずねて       | 林 正寛           | (田中 克彦) |
| アメリカ綿紡織業における地域間競争1881—1923年   |                |         |
| ——南北間賃金格差の問題を中心に              | 曳野 孝           | (津田 真澄) |
| 第一次大戦後の日本重工業大経営労働運動           |                |         |
| ——1920年八幡製鉄所の大争議              | 三宅 明正          | (藤原 彰)  |
| 位置・回転に関わる非農業地代の研究             | 水岡不二雄          | (竹内 啓一) |
| ヘーゲルの分析・総合論                   | 吉田 正岳          | (岩崎 允胤) |
| タイにおける近代化と教育                  | ウイチャイ・ピアンヌコチョン | (中川 学)  |
| 第一革命前夜のロシア社会民主労働党             | 加藤 雅子          | (都築 忠七) |